

平成24年5月16日

## 九都県市における子育て支援策について

埼玉県知事 上田 清司

近年、合計特殊出生率は、わずかに改善しているものの、依然として低い状況にある。特に、首都圏は全国平均を下回っており、少子化対策は共通の喫緊の課題である。

少子化の要因の一つとして、従来から言われてきた未婚化、晩婚化に加え、子育てに対する負担感などにより夫婦が生み育てる子どもの数が減少していることが指摘されている。

このような課題を克服するためには、地域の保育サービスの充実と同時に、行政、企業や地域など社会全体が子育て家庭を応援しているというメッセージを強く発信していくことが必要である。

もとより、少子化対策は国全体で取り組まなければならない課題であるが、まず、九都県市が一体となって取り組むことで、子育て支援ムーブメントの全国への広がりも期待できる。

### (提案)

「社会全体で子育て家庭を応援している」という気運をより高めていくため、現在、各都県市がそれぞれに実施している子育て支援事業の連携など、九都県市が一体となった施策の展開を提案する。

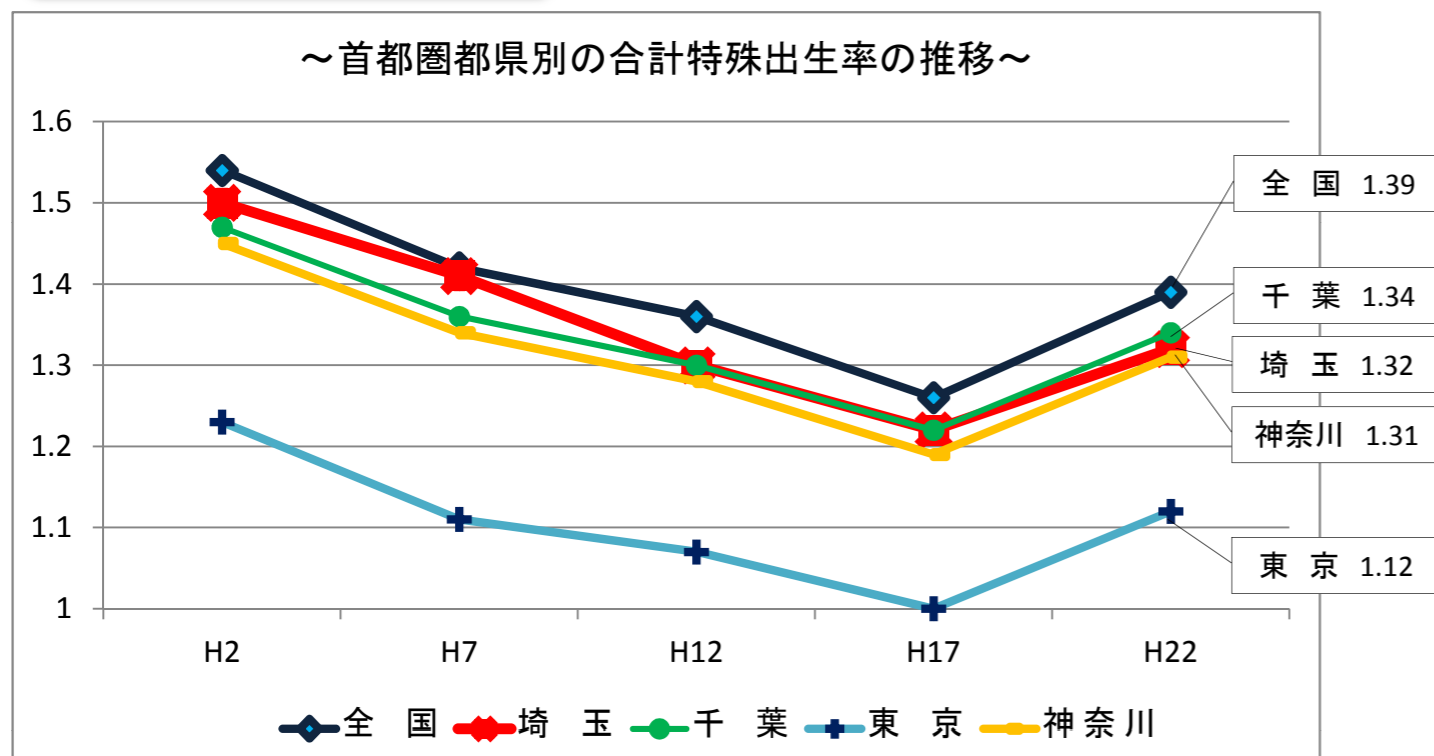
### (検討項目の主な例)

- 子育て家庭優遇制度等の連携、拡大
- 九都県市一斉の啓発キャンペーンの実施

# 九都県市における子育て支援策について

埼玉県参考資料

## 首都圏の少子化の現状



## 少子化の要因

○未婚化・晩婚化 ○出生子ども数の減少

考えられる背景

- ◆ 経済的基盤（収入の減少、教育費の負担感）
- ◆ 出産後の就業継続への不安（育休、保育所、勤務形態）
- ◆ 育児への不安（家族や地域のサポート）

子ども・子育て白書（内閣府）より

## 子育て家庭優遇制度等の実施状況

	子育て家庭優遇制度	授乳、おむつ替えスペース
埼玉県	パパ・ママ応援ショップカード(※)	赤ちゃんの駅
千葉県	子育て応援！チーパス事業	
東京都	「子育て応援とうきょう会議」で子育て支援事業を推進。授乳、おむつ替えスペースとして「赤ちゃん・ふらっと」を整備。	
神奈川県	かながわ子育て応援パスポート	
横浜市	子育て家庭応援事業「ハマハグ」	
川崎市	子育て支援パスポート	
千葉市	子育て応援！チーパス事業	赤ちゃんの駅
さいたま市	パパ・ママ応援ショップカード	赤ちゃんの駅
相模原市	子育て応援店事業（はなたんネット）	

※ H24. 4から群馬等近隣5県と相互利用を開始

## 共同実施の提案

制度の周知・利用促進

制度の相互利用

イベントの共同開催